

# 令和5年度(2023年度)版 宗谷管内学力保障プラン 3つの柱

— 「Ⅰ 検証改善サイクルの確立」 「Ⅱ 授業改革の推進」 「Ⅲ 学習習慣、生活習慣の確立」 —

宗谷管内学力保障会議

柱	Ⅰ 検証改善サイクルの確立	Ⅱ 授業改革の推進	Ⅲ 学習習慣、生活習慣の確立
目標	短期的、客観的な学力の状況把握と取組の改善	授業改革に向けた「5つのポイント」を踏まえた主体的・対話的で深い学びを実現する授業の展開	学びの大切さを実感する学習習慣、生活習慣の確立
取組	教育局	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学習指導要領で示された資質・能力を身に付けさせる授業展開例の提示</li> <li>○ 客観的な結果に基づく授業改革策の提示</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地域が一体となった学びの環境づくりの方策の提示</li> <li>○ コミュニティ・スクール等を活用した学力向上推進策の提示</li> </ul>
	市町村教育委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 教育局との連携による、各学校の授業改革に向けた取組の進捗状況の把握</li> <li>○ 授業改革に向けた物的・人的支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 幼保・小・中・高を見通した学びの環境づくり</li> <li>○ 社会教育やコミュニティ・スクール等を活用した学びの環境づくり</li> </ul>
	学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 児童生徒一人一人の学力の定着状況の把握と課題の明確化</li> <li>○ 課題に基づく学力向上改善策の検討と実施</li> <li>○ 繰り返し学習による指導の徹底など、学習内容の定着に向けた教育課程の工夫・改善</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた日常の授業改革に直結する校内研修等の実施</li> <li>○ 筋道を立てて説明したり、対話によって自分の考えを広げたり深めたりするなどの言語活動を位置付けた単元の指導計画の見直し</li> <li>○ 客観的な結果に基づく授業改革策の検証・改善</li> <li>○ 「北海道教職員研修計画」を活用した組織的な人材育成</li> </ul>
目標指標	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 宗谷管内子どもの学力向上「Sサポート」で、次の結果の割合について100%を目指す。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ほっかいどうチャレンジテストサポート問題で8割以上正答した児童生徒の割合</li> <li>・Sサポート問題を提供する際に提示した期待する正答数を達成する児童生徒の割合</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各種調査や授業評価等で、次の質問に対する回答の割合について、100%を目指す。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・「国語の授業はよく分かりますか」という質問に対して、「よく分かる」と回答する児童生徒の割合</li> <li>・「算数・数学の授業はよく分かりますか」という質問に対して、「よく分かる」と回答する児童生徒の割合</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各種調査や授業評価等で、次の質問に対する回答の割合について、100%を目指す。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・「学校の学力向上の取組や成果、改善策はよく分かりますか」という質問に対して、「よく分かる」と回答する保護者の割合</li> <li>・「家で自分で計画を立てて勉強をしていますか」という質問に対して、「よくしている」と回答する児童生徒の割合</li> </ul> </li> </ul>

**【総括的指標】** ～ 一人一人が全国水準以上の学力を身に付ける ～

令和6年度(2024年度)全国学力・学習状況調査において、

**全ての児童生徒の国語、算数・数学の正答率が、OVER 70以上達成!**